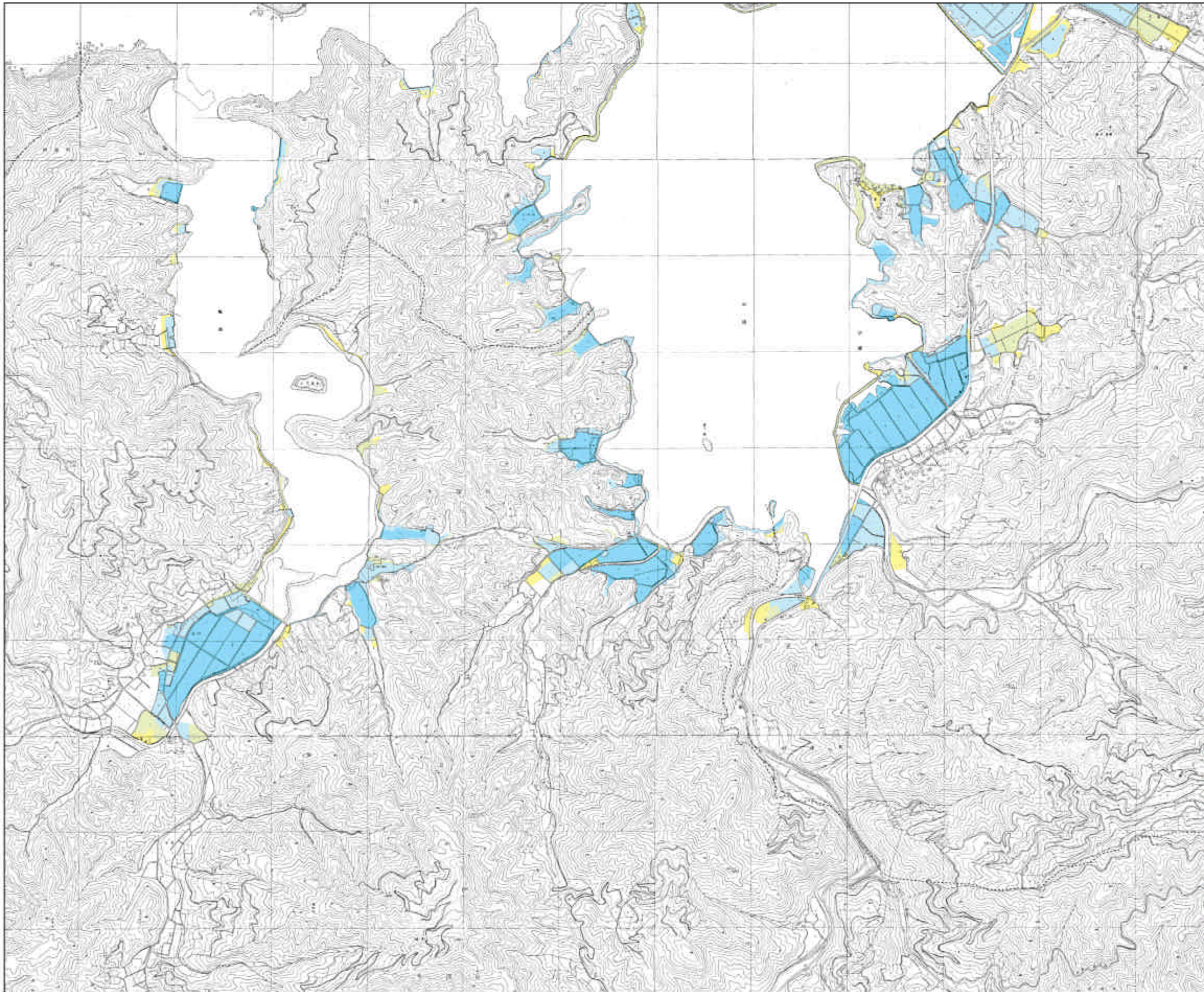
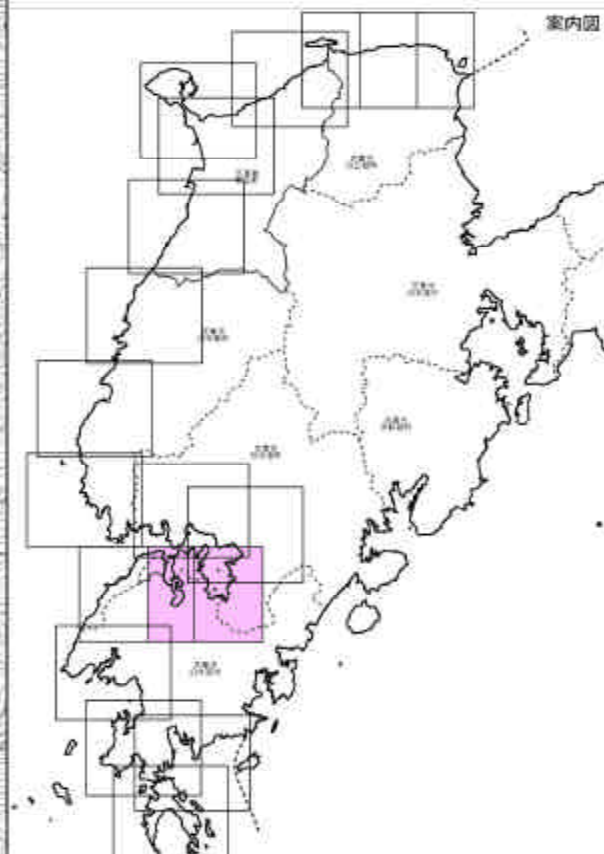


高潮浸水想定区域図(旧河浦町) 3/4



1. 説明文
 - (1) この図は、大津波沿岸(南北町-大津町)について、大津波南下沿岸域を中心とした過去の地震観測資料に基づいた数値シミュレーションによる想定される最大規模の台風により起こされる高潮(高潮)により想定される浸水想定区域と、当該区域が浸水した際に想定される水深その他の事項を示しています。
 - (2) この浸水想定区域は、大津波沿岸(南北町-大津町)における津波到達時の高潮到達時刻及び河川増水の到達状況等を勘案して、想定最大の高潮、高潮により冠水した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの算出にあたっては、河川からの浸水の影響、想定される高潮、高潮による冠水を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される浸水が実際の浸水と異なる場合があります。
2. 基本事項
 - (1) 作成主体 大津波沿岸(旧河浦町)
 - (2) 作成年月日 平成20年1月
 - (3) 対象となる地域 大津波、南北町沿岸
 - (4) 作成の目的となる高潮、高潮 高潮到達時刻に想定される最大規模の台風を想定し、最大高潮は、最大規模の台風と同時に発生するとしています。
 - (5) 関係する町 大津波、南北町
 - (6) その他計画委員会 大津波及び河川増水の浸水による影響は考慮していません。



凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)及び浸水の目安

0.5m未満の区域	0.5mは大人の膝まで浸水する高さ。水深10m以上の浸水は、浸水した区域から徒歩で避難が困難な場合、浸水した区域への浸水が想定される。
0.5m～1.0m未満の区域	1.0mは大人の膝まで浸水する高さ。浸水や高潮による、浸水した区域に足がつかないなど、歩行が困難な場合、大人でも避難が困難な場合がある。平地によっては泳ぐような浸水であり、一般に、子供やお年寄りなど、災害弱者の立ち回りは困難である。
1.0m～2.0m未満の区域	2.0mは1階軒下まで浸水する高さ。様々な障害物も浸水することもあり、避難の危険が高くなる。水位が急激に上昇する場合は、浸水はより危険な状況がある。浸水した区域には、歩行者、車両の立ち回りが困難であり、浸水した区域には、避難が困難な場合がある。
2.0m～5.0m未満の区域	2階の軒下まで浸水する高さ。浸水は、一般に大人でも足がつかない浸水。浸水した区域には、歩行者、車両の立ち回りが困難であり、浸水した区域には、避難が困難な場合がある。浸水した区域には、避難が困難な場合がある。
5.0m以上の区域	2階の軒下まで浸水する高さ。浸水は、一般に大人でも足がつかない浸水。浸水した区域には、歩行者、車両の立ち回りが困難であり、浸水した区域には、避難が困難な場合がある。



この地図は、国土地理院の地図を1:5,000分の1の地形基本図データをもとに作成したものである。(承認番号 国測第102号-平成19年7月17日)